

危機打開のために 米・朝は無条件に直接対話を いっせい宣伝 大平議員は広島で、垣内候補は鳥取で訴え



8月18日は中国ブロックの「総選挙勝利めざす一斉宣伝」の日。大平喜信衆議院議員は、18日早朝、広島駅北口で「唯一の被爆国である日本政府は米朝の直接対話の実現に外交努力をすべきにもかかわらず、それに逆行する態度

をとっている」と指摘。「米朝の無条件の対話」を訴えました。(写真左)

また、衆議院比例の垣内京美予定候補は、終日鳥取県米子市・倉吉市・鳥取市の屋内外で訴えました。倉吉市では10月1日投票の市議選勝利も訴えました。(写真右)

大平議員 福山で「青年のつどい」25人が討論・感想

8月20日、広島県福山市で「大平議員と語る青年のつどい」が開催され、大平議員の話に耳を傾けた後、25人から次のような意見や感想が寄せられました。(写真)

「座談会面白かったです。いろんな分野からののが聞けて良かった」「共産党の躍進は社会保障の前進につながると信じています」「ほぼ全員が話せたのがよかった」「やはり憲法だと思いました。憲法を活かす国に変えたいと思います」「支持者が高齢化している。若者の支持者がない」・・・



岩国基地への空母艦載機移駐始まる。危険なオスプレイも・・・

基地シンポ (10/7) の成功へ 実行委員会を開催



空母艦載機の本格移駐が始まった岩国基地をはじめ中国地方の米軍・自衛隊の基地の危険性が増す中、日本共産党中国ブロックは、「基地シンポ」を開催します。10月7日(土)午後1時～4時半、広島市YMCA会館です。

大平喜信衆議院議員と比嘉瑞己沖縄県議の報告をはじめ各地からの基地問題、低空飛行問題の発言もあります。各地のたたかいも持ち寄り、ぜひ成功させましょう。(写真は岩国基地のオスプレイ。8月12日松田一志氏撮影)